

## 医学部医学科試験問題

## 数 学

## 注 意

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題は1ページから3ページにわたっています。解答用紙は3枚、計算用紙は1枚で、問題冊子とは別になっています。試験開始の合図があつてから直ちに確認し、不備がある場合は監督者に申し出て下さい。
3. 各解答用紙には志望学部を書く欄が1か所と受験番号を書く欄が2か所あります。もれなく記入して下さい。
4. 解答は指定された解答用紙に記入して下さい。その際、解答用紙の番号を間違えないようにして下さい。指定された解答用紙以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
5. 解答用紙の裏面には解答を書いてはいけません。解答用紙の指定された場所以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
6. 解答用紙は一切持ち帰ってはいけません。
7. 問題冊子、計算用紙は持ち帰って下さい。

実施年月日
27. 2. 25
富山大学

1 次の問いに答えよ。

(1) 関数  $f(x)$  は区間  $[a, b]$  で連続であり、区間  $(a, b)$  で第2次導関数  $f''(x)$  をもつとする。さらに、区間  $(a, b)$  で  $f''(x) < 0$  が成り立つとする。 $y = g(x)$  を2点  $(a, f(a))$ ,  $(b, f(b))$  を通る直線の方程式とすると、区間  $(a, b)$  で常に  $f(x) > g(x)$  であることを示せ。

(2)  $n$  を2以上の自然数とすると、 $j = 1, 2, \dots, n-1$  について

$$\frac{\log j + \log(j+1)}{2} < \int_j^{j+1} \log x \, dx$$

が成り立つことを示せ。

(3)  $n$  を2以上の自然数とすると、次の不等式が成り立つことを示せ。

$$\sqrt{n!(n-1)!} < n^n e^{-n+1}$$

(解答用紙は、1を使用せよ)

医 1

2 数列  $\{a_n\}$  を

$$\begin{cases} a_1 = 2\sqrt{2}, \\ a_n > 0, \quad a_1^{\frac{1}{n}} a_2^{\frac{1}{n}} \cdots a_{n-1}^{\frac{1}{n}} a_n^{\frac{2}{n}} = 8 \quad (n \geq 2) \end{cases}$$

で定めるとき、次の問いに答えよ。

- (1)  $b_n = \log_2 a_n$  とおくとき、数列  $\{b_n\}$  の一般項を求めよ。
- (2)  $c_n = a_1 a_2 \cdots a_n$  とおくとき、数列  $\{c_n\}$  の一般項を求めよ。
- (3)  $10^k \leq c_{11} < 10^{k+1}$  となる整数  $k$  を求めよ。ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$  とする。

(解答用紙は、2 を使用せよ)

医 2

3 「表が出る確率が  $p$  ( $0 < p < 1$ ), 裏が出る確率が  $1-p$  のコインを投げ, 数直線上の点  $A$  を次の規則 (ア), (イ) にしたがって動かす」という操作を繰り返し行う。ただし, 点  $A$  は最初は原点にあるものとする。

(ア) 点  $A$  が  $-1, 0, 1, 2$  のいずれかにあるときには, コインを投げて表が出れば点  $A$  を  $+2$  だけ移動させ, 裏が出れば点  $A$  を  $-1$  だけ移動させる。

(イ) 点  $A$  が  $-1, 0, 1, 2$  以外にあるときには, コインを投げて表が出て裏が出て点  $A$  を移動させない。

このような操作を  $n$  回行った後の点  $A$  の座標を  $x_n$  とするとき, 次の問いに答えよ。

(1) 上の操作を 3 回繰り返した後,  $x_1 \neq 0$  かつ  $x_2 \neq 0$  かつ  $x_3 \neq 0$  となる確率を求めよ。

(2)  $k$  を自然数とする。  $x_{3k} = 0$  となる確率,  $x_{3k+1} = 0$  となる確率,  $x_{3k+2} = 0$  となる確率をそれぞれ求めよ。

(3)  $k$  を自然数とする。  $x_{3k-2} \neq x_{3k-1}$  かつ  $x_{3k-1} = x_{3k}$  となる確率を求めよ。

(解答用紙は, 3 を使用せよ)

医 3